

ABC200 D. Happy Birthday! 2

考察

組み合わせの数は、 $2^N - 1$ 種類ある。200 で割ったあまりは 200 種類しかないため、 $N \geq 8$ のとき、必ず答えが存在する。よって $N \geq 8$ の場合は、先頭から 8 個選んで、組み合わせを全探索することができる。これには bit 全探索を使えばよい。2 つの異なる bit 列に対して合計を 200 で割ったあまりが等しければ解が見つかったことになる。 $N < 8$ の場合は全探索の過程で答えが見つかったかどうかを管理しながらループを回せばよい。